

特定非営利活動法人「市村自然塾 九州」  
2019年度 理事会および通常総会

1. 日 時 2020年3月9日（月曜日）  
理事会 午前10時  
総 会 午前11時
2. 場 所 「市村自然塾 九州」塾舎  
佐賀県鳥栖市河内町字谷口 2212-2
3. 審議事項
- (1) 第1号議案 2019年度事業報告および決算報告の件  
① 2019年度 事業報告  
② 2019年度 決算報告
- (2) 第2号議案 2020年度事業計画および活動予算の件  
① 2020年度 事業計画（案）  
② 活動予算策定にあたって留意すべき重要事項  
③ 周年積立金取崩しについて  
④ 2020年度 活動予算書（案）
- (3) 第3号議案 理事および監事選任の件



市村自然塾 九州

## 2019年度 事業報告書

### 3月開塾までの経緯

2019年度については、子供達の健全育成活動(以下「自然塾活動」)を行うため、3月10日の入塾式および3月15日からの第1ステージに向けての準備から開始しました。

1. 自然塾活動の拠点となる「塾舎」については、当法人を設立した2002年の9月に完成し、主要支援先である  
 コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社様から無償でお借りしており、2010年および2017年に  
 改修工事を実施していただきました。  
 また、塾舎のある用地については2002年9月から鳥栖市様より無償でお借りしております。
2. 自然塾活動の基盤となる「農地」については、地域の方から借受けした農地5ヶ所(約4,000㎡)を水田と畑として  
 活用し、継続して米や野菜の農作物を作りました。
3. 自然塾活動や運営のための職員は、常勤10名(うち企業からの派遣4名)、非常勤3名を確保し、カリキュラムの  
 内容や育成する野菜の検討、農地の整備・耕作等を行いました。
4. 2019年度の塾生(第17期生)の募集については、2018年8月より福岡県・佐賀県の教育委員会を通じて募集を  
 依頼し、男子36名、女子40名の合計76名の応募がありました。  
 塾生の選考にあたっては、2018年12月22日～23日に塾舎にて本人および保護者と面談を行い、本人の意思  
 確認を経て、男女60名の入塾を決定しました。  
 ・応募数 76名 (男子36名、女子40名) (福岡県35名、佐賀県40名、熊本1名)  
 ・入塾生 男子30名 (小学生29名、中学生1名) (福岡県19名、佐賀県10名、熊本1名)  
 女子30名 (小学生30名、中学生0名) (福岡県10名、佐賀県20名)
5. 運営資金については、法人・個人の正会員・賛助会員のご協力による会費3,438千円およびコカ・コーラ  
 ボトラーズジャパン株式会社様などからの寄付金 50,295千円に、雑収入195千円を合わせた合計 53,928千円  
 を運営資金といたしました。

### 【内訳】

(1) 会費	①正会員(法人・個人)	3,351,000円
	②賛助会員(法人・個人)	87,000円
		<b>計</b> 3,438,000円
(2) 寄付金	①コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 様	26,100,000円
	②コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株主優待口 様	18,694,800円
	③コカ・コーラウエスト山陽基金 様	3,000,000円
	④公益財団法人市村清新技術財団 様	2,500,000円
		<b>計</b> 50,294,800円
(3) 雑収入	①鳥栖市体験学習の戻入れ 他	
	<b>計</b> 195,304円	
		<b>合計</b> 53,928,104円

## 【自然塾活動の概況】

### 1. 全体概要

2019年3月10日に入塾式を実施し、男子30名、女子30名、合計60名の塾生を迎え入れました。

3月15日を開始日とする第1ステージからは、「進んで挨拶をする」、「時間を守る」など、共同生活に必要な基本的なルールを体得させ、12月8日の卒塾式まで、男女それぞれ18ステージ(延べ110日間)の活動を実施しました。

今年度は一昨年のような悪天候によるステージ中止は無かったものの、大雨の影響で女子の第9ステージと男子12ステージでプログラムを1日中止しました。

そのような状況下で、全てのプログラムに参加した「完全皆勤」を女子8名の塾生が達成しました。

また、各ステージの3分の2以上の活動に参加した「ステージ皆勤」の塾生は、男子12名・女子8名でした。クラブ活動や習い事などが増加しているなかで、塾生が自然塾の活動を「楽しいもの」と感じるだけでなく、「意義あるもの」ととらえている結果であろうと考えています。

### 2. 農業体験活動

農業体験活動では、塾生がチームメンバーと協力しながら約40種類の農作物を自らの手で育て、活動中の食材としても活用することができました。

農作物は、病害虫に多少の被害を受けましたが、「困難なことに立ち向かってやり通すこと」、「生き物への興味・関心を持つこと」を体得し、季節の変化に応じた様々な農作業を体験してもらいました。

### 3. 自然体験活動

自然体験活動では、椎茸の菌打ち、ヤマメの放流、ホタルの観察、田植え前の泥んこ運動会、大木川でのリポートレッキング、天体観測、九千部山登山、日の出拝観などを実施し、自然の仕組みを理解させ、花や風景など美しいものを見て感動できる感性を育てました。

### 4. 共同生活

共同生活活動では、毎回ステージで2泊3日の宿泊を経験するため、身の周りの整理整頓や共同場所の清掃、農作業道具の準備と片付け、羽釜による直火炊きの炊飯、テントの設営といった日常生活で経験できないことを数多く体験してもらいました。

また、河内地区の清掃ボランティア活動、味噌づくり、万歳寺での座禅体験も実施しました。

塾生には、割り当てられた仕事を何度も失敗を繰り返しながらできるようになるまでやり続け、仲間と協力して成し遂げて得られる達成感を体験してもらいました。

### 5. 安全対策

安全対策については、自然塾がある河内地区は市内の中心地から10kmほど離れており、救急車の到着には最短でも15分ほどかかることから、活動がスタートする前の2月にスタッフ全員が救急救命講習を受講し、AEDを使用した救急救命が施せるスキルを習得しました。

また、鳥栖市にある医療法人清明会「やよいがおか鹿毛病院」から看護師を派遣してもらい、ステージ中の塾生の体調管理や応急処置を行い、緊急時の対応も病院と連携して行いました。

### 6. 保護者との連携

保護者との連携については、当法人のホームページを利用して、ステージ毎の計画と活動実績を毎回掲載するとともに、塾生手帳を用いて保護者との文章のやり取りによるコミュニケーションを継続して実施しました。具体的には、塾からのお祝いと個人別の指導ポイントを文章で記載し、保護者からのご意見を確認することを全塾生の保護者と全てのステージで毎回行いました。

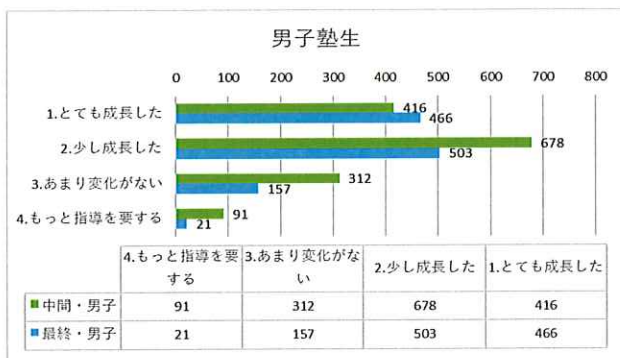
また、「あしあと」と題した塾生の活動状況と塾の対応について記載した成長記録を個人別に作成し、9月上旬に行った親子大会および12月の卒塾式時に保護者に手渡しました。さらに、保護者ボランティアや親子大会など保護者が参加する活動の都度、情報交換を行い、関係強化・信頼関係構築に努めました。

保護者からのコメントならびにアンケート集計結果は以下のとおりです。

【保護者からのコメント】

- ・自然塾に通いはじめて、屋外での行動が積極的になりました。
- ・自分のことは自分でできるようになり、手がかからなくなりました。
- ・整理整頓を自らするようになり、お手伝いも積極的にしてくれるようになりました。
- ・以前に比べ、言葉づかいも自分なりに考え、優しい声かけができるようになりました。
- ・言われたこと、守らなければならないことなどを周囲に伝えることも上手になりました。
- ・素直に返事をしてくれることが多くなりました。
- ・自分以外のことに目配り、気配りができるようになりました。
- ・自分がやるべきことを意識しながら行動するようになっています。
- ・自分の思いを言葉で伝えるようになり、心の成長を感じています。
- ・普段の生活の中でも物事にチャレンジしていく意欲が強くなったように思います。
- ・背筋を伸ばして自信を持った姿が見られるようになりました。
- ・親の手助けを待たず、自分で行動し、責任をもって動こうとする姿が見られるようになりました。
- ・気分による行動のムラもなくなり、思いやりのある行動が見られるようになりました。
- ・周囲の状況が見えるようになり、自分の意見も言えるようになって成長したなど感じています。
- ・集団生活を体験することで、他人のペースに合わせることを覚えたようです。
- ・指導ばかりではなく、見守ったり、成長を促すような対応をしていただきありがたいと思います。
- ・一般家庭では経験できない農作業を通して、本人の成長をとっても感じています。
- ・自分の意見を言うこと、人の意見を聞くこと、実行することの大切さを体感しているようです。

【アンケート集計結果】



2019年度の事業の実施状況は以下に記します。

【事業の実施概況】

実施計画	日程	実施内容																																												
<p>塾生の構成 (参加者の内訳)</p>		<p>(1) 学年構成</p> <table border="1" data-bbox="863 309 1385 495"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>男子</th> <th>女子</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学1年</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>小学6年</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>小学5年</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>小学4年</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 地域構成</p> <table border="1" data-bbox="863 555 1385 728"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>男子</th> <th>女子</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福岡県</td> <td>19</td> <td>10</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>佐賀県</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>熊本県</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>	学年	男子	女子	合計	中学1年	1	0	1	小学6年	6	10	16	小学5年	13	15	28	小学4年	10	5	15	合計	30	30	60	地域	男子	女子	合計	福岡県	19	10	29	佐賀県	10	20	30	熊本県	1	0	1	合計	30	30	60
学年	男子	女子	合計																																											
中学1年	1	0	1																																											
小学6年	6	10	16																																											
小学5年	13	15	28																																											
小学4年	10	5	15																																											
合計	30	30	60																																											
地域	男子	女子	合計																																											
福岡県	19	10	29																																											
佐賀県	10	20	30																																											
熊本県	1	0	1																																											
合計	30	30	60																																											
<p>(1) 農業体験活動</p>	<p>男子 3月15日～11月24日</p> <p>女子 3月22日～12月1日</p>	<p>主な農業体験活動</p> <p>① 米づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種籾の塩水選</li> <li>・温湯消毒</li> <li>・播種</li> <li>・代かき</li> <li>・田植え</li> <li>・除草(株かき)</li> <li>・稲刈</li> <li>・結束</li> <li>・掛け干し</li> <li>・脱穀</li> <li>・唐箕選</li> <li>・わら縛り</li> </ul> <p>② 共同農園での野菜づくり(農作業の基礎を学ぶ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・畑の土づくり</li> <li>・畝上げ</li> <li>・播種</li> <li>・苗の定植</li> <li>・芽欠き、間引き</li> <li>・土寄せ</li> <li>・追肥</li> <li>・除草、水やり</li> <li>・支柱立て、誘引</li> <li>・鳥獣対策</li> <li>・収穫</li> </ul> <p>夏・秋野菜を約40数種類栽培 (さつま芋、玉ねぎ、トマト、きゅうり、なす、かぼちゃ、ねぎ、ジャガイモ、里芋、おくら等)</p> <p>③ チーム農園での野菜づくり(チームワークを活かす)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前作、後作の作付け計画</li> <li>・土づくり、畝上げ、播種、定植、手入れ、収穫</li> </ul> <p>各チーム 約20種類を栽培</p>																																												

<p>(2) 自然体験活動</p>	<p>男子 3月15日～11月24日</p> <p>女子 3月22日～12月1日</p>	<p>主な活動内容</p> <table border="1"> <tr> <td>3月</td> <td>地域探索、椎茸の菌打ち(男子)、味噌づくり(男子)</td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>ヤマメの放流(女子)、危険予測 椎茸の菌打ち(女子)、味噌づくり(女子)</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>泥んこ運動会(男子)、追跡ハイキング ホタルの観察(女子)、危険予測(女子)</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>泥んこ運動会(女子)、ホタルの観察(男子) 清掃ボランティア(男子)、危険予測(男子)、座禅体験</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>塾野菜料理会、リポートレッキング(男子) 清掃ボランティア(女子)</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>リポートレッキング(女子)</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>親子共同農業体験、テント宿泊</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>九千部山登山、日の出拝観(男子)、天体観測</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>日の出拝観(女子) 紅葉ライトアップ点灯式合唱(女子)、餅つき</td> </tr> </table>	3月	地域探索、椎茸の菌打ち(男子)、味噌づくり(男子)	4月	ヤマメの放流(女子)、危険予測 椎茸の菌打ち(女子)、味噌づくり(女子)	5月	泥んこ運動会(男子)、追跡ハイキング ホタルの観察(女子)、危険予測(女子)	6月	泥んこ運動会(女子)、ホタルの観察(男子) 清掃ボランティア(男子)、危険予測(男子)、座禅体験	7月	塾野菜料理会、リポートレッキング(男子) 清掃ボランティア(女子)	8月	リポートレッキング(女子)	9月	親子共同農業体験、テント宿泊	10月	九千部山登山、日の出拝観(男子)、天体観測	11月	日の出拝観(女子) 紅葉ライトアップ点灯式合唱(女子)、餅つき
3月	地域探索、椎茸の菌打ち(男子)、味噌づくり(男子)																			
4月	ヤマメの放流(女子)、危険予測 椎茸の菌打ち(女子)、味噌づくり(女子)																			
5月	泥んこ運動会(男子)、追跡ハイキング ホタルの観察(女子)、危険予測(女子)																			
6月	泥んこ運動会(女子)、ホタルの観察(男子) 清掃ボランティア(男子)、危険予測(男子)、座禅体験																			
7月	塾野菜料理会、リポートレッキング(男子) 清掃ボランティア(女子)																			
8月	リポートレッキング(女子)																			
9月	親子共同農業体験、テント宿泊																			
10月	九千部山登山、日の出拝観(男子)、天体観測																			
11月	日の出拝観(女子) 紅葉ライトアップ点灯式合唱(女子)、餅つき																			
<p>(3) 宿泊を伴う共同生活 (2泊3日)</p>	<p>男子 3月15日～11月24日</p> <p>女子 3月22日～12月1日</p>	<p>「自主・自立・自律」を身につけさせる</p> <p>① 共同生活の根幹となる基本作業をできるまで 何度も実行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶、返事 ・整理整頓 ・あと片付け ・食事のとり方</li> <li>・箸の使い方 ・姿勢 ・床の拭き掃除 ・塾舎周辺の掃除</li> <li>・トイレ掃除 ・入浴の仕方 ・布団の準備、片付け 等</li> </ul> <p>② 昔ながらの炊飯体験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米とぎ・釜飯炊き(土曜の朝・夕、日曜の朝)・羽釜洗い</li> </ul> <p>③ 助け合うこと、協力することを体験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チーム活動 ・歌の合唱 ・語らい</li> </ul>																		
<p>(4) その他の事業</p> <p>① 鳥栖市との共催事業</p> <p>② 同窓会「やまももの会」 総会の開催</p> <p>③ 同窓会卒塾生の ボランティア参加</p> <p>④ 主要支援企業による 活動援助</p>	<p>7月23日～24日</p> <p>8月7日～8日</p> <p>5月19日～11月30日</p> <p>11月23日</p>	<p>① 鳥栖市少年少女自然体験事業(16回目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥栖市の小学生30名を1泊2日で受入れ</li> <li>・自然体験と共同生活の体験活動の場を提供</li> <li>・1日目は、交流レクリエーション、地域探索で仲間づくりを体験 夜は、新たな試みとして昆虫観察を実施</li> <li>・2日目は、大木川でのリポートレッキングを体験</li> </ul> <p>② 「やまももの会」総会(第15回)の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会は男子が8月7日、女子が8月8日に開催</li> <li>・1期生～16期生、男女計88名が参加</li> </ul> <p>③ 卒塾生のボランティア参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第5ステージ(5月18日)から、10～16期生が日帰りで活動に参加</li> <li>・130名が参加(男子44名、女子86名)</li> </ul> <p>④ コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社による活動援助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主要支援企業のコカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 幹部社員・家族が12月の餅つき(14名)に参加</li> </ul>																		

(5) 会員の状況	2019年12月末現在	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">法人</th> <th colspan="2">前年比</th> <th colspan="2">個人</th> <th colspan="2">前年比</th> </tr> <tr> <th>社数</th> <th>口数</th> <th>社数</th> <th>口数</th> <th>人数</th> <th>口数</th> <th>人数</th> <th>口数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正会員</td> <td>50</td> <td>109</td> <td>▲2</td> <td>▲4</td> <td>22</td> <td>28</td> <td>+5</td> <td>+7</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>±0</td> <td>±0</td> <td>48</td> <td>89</td> <td>+46</td> <td>+85</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>56</td> <td>118</td> <td>▲2</td> <td>▲4</td> <td>70</td> <td>117</td> <td>+51</td> <td>+92</td> </tr> </tbody> </table>									法人		前年比		個人		前年比		社数	口数	社数	口数	人数	口数	人数	口数	正会員	50	109	▲2	▲4	22	28	+5	+7	賛助会員	6	9	±0	±0	48	89	+46	+85	計	56	118	▲2	▲4	70	117	+51	+92
			法人		前年比		個人		前年比																																												
社数	口数		社数	口数	人数	口数	人数	口数																																													
正会員	50	109	▲2	▲4	22	28	+5	+7																																													
賛助会員	6	9	±0	±0	48	89	+46	+85																																													
計	56	118	▲2	▲4	70	117	+51	+92																																													
(6) 2020年度 塾生募集活動	8月19日～11月30日	<p>① 佐賀県、佐賀市、鳥栖市、福岡県、福岡市 北九州市の各教育委員会を通じて学校へ案内 佐賀県、佐賀市、鳥栖市 小・中:264校、 福岡県、福岡市、北九州市及び周辺市小・中:1,008校 応募パンフレット 13,000部 ポスター 1,500部配布</p> <p>② 会員企業への訪問依頼 社員の子息に対する募集案内の依頼</p> <p>③ 応募数83名(男子:38名、女子:45名) 福岡 39名、佐賀43名 熊本1名</p>																																																			

〈第1号議案〉2019年度 事業報告および決算報告の件 ②

活動計算書

2019年1月1日から2019年12月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
法人正会員受取会費	3,270,000		
個人正会員受取会費	81,000		
法人賛助会員受取会費	45,000		
個人賛助会員受取会費	42,000	3,438,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金		50,294,800	
3. その他収益			
受取利息	532		
雑収益	194,772	195,304	
経常収益計			53,928,104
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	17,126,282		
賃金	6,113,266		
法定福利費	2,066,278		
人件費計	25,305,826		
(2) その他経費			
教材費	649,689		
燃料費	80,547		
図書資料費	76,488		
保健衛生費	138,427		
食材費	1,957,262		
旅費交通費	84,660		
通信運搬費	560,549		
消耗品費	643,563		
水道光熱費	1,261,570		
賃借料	2,083,807		
印刷製本費	2,036,567		
修繕費	49,812		
保険料	31,746		
その他経費計	9,654,687		
事業費計		34,960,513	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	14,976,098		
人件費計	14,976,098		
(2) その他経費			
旅費交通費	252,480		
福利厚生費	1,964,487		
通信運搬費	63,779		
消耗品費	142,654		
水道光熱費	315,393		
賃借料	259,070		
会議費	29,900		
渉外費	158,681		
修繕費	225,334		
支払手数料	174,964		
保守費	1,861,728		
減価償却費	3,989		
雑費	136,889		
その他経費計	5,589,348		
管理費計		20,565,446	
経常費計			55,525,959
当期正味財産増減額			△ 1,597,855
前期繰越正味財産額			9,439,566
次期繰越正味財産額			7,841,711



活動計算書の主な増減要因

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	増減要因
I 経常収益				
1. 受取会費				
法人正会員受取会費	3,390,000	3,270,000	△ 120,000	退会による減 (4口)
個人正会員受取会費	63,000	81,000	18,000	入会による増 (6口)
法人賛助会員受取会費	45,000	45,000	-	
個人賛助会員受取会費	6,000	42,000	36,000	入会による増 (24口)
2. 受取寄付金				
受取寄付金	50,500,000	50,294,800	△ 205,200	CCBJIH株主優待口の減
3. その他収益				
受取利息	1,000	532	△ 468	
雑収益	45,000	194,772	149,772	
経常収益計	54,050,000	53,928,104	△ 121,896	
II 経常費用				
1. 事業費				
(1) 人件費				
給料手当	17,762,000	17,126,282	△ 635,718	新スタッフ採用遅れによる減
賃金	6,057,000	6,113,266	56,266	
法定福利費	2,030,000	2,066,278	36,278	
人件費計	25,849,000	25,305,826	△ 543,174	
(2) その他経費				
教材費	774,000	649,689	△ 124,311	農業資材の購入減
燃料費	122,000	80,547	△ 41,453	
図書資料費	74,000	76,488	2,488	
保健衛生費	121,000	138,427	17,427	
食材費	1,648,000	1,957,262	309,262	米等食材の購入増
旅費交通費	77,000	84,660	7,660	
通信運搬費	475,000	560,549	85,549	
消耗品費	446,000	643,563	197,563	備品の購入増
水道光熱費	1,309,000	1,261,570	△ 47,430	
賃借料	2,123,000	2,083,807	△ 39,193	
印刷製本費	1,998,000	2,036,567	38,567	
修繕費	80,000	49,812	△ 30,188	
保険料	23,000	31,746	8,746	
教育研修費	15,000	-	△ 15,000	
その他経費計	9,285,000	9,654,687	369,687	
事業費計	35,134,000	34,960,513	△ 173,487	
2. 管理費				
(1) 人件費				
給料手当	15,239,000	14,976,098	△ 262,902	出向者賞与の減
人件費計	15,239,000	14,976,098	△ 262,902	
(2) その他経費				
旅費交通費	297,000	252,480	△ 44,520	
福利厚生費	2,270,000	1,964,487	△ 305,513	新スタッフ採用遅れによる社宅の減
通信運搬費	73,000	63,779	△ 9,221	
消耗品費	107,000	142,654	35,654	
水道光熱費	331,000	315,393	△ 15,607	
賃借料	274,000	259,070	△ 14,930	
会議費	50,000	29,900	△ 20,100	
渉外費	140,000	158,681	18,681	
修繕費	320,000	225,334	△ 94,666	計画修繕の見送り
支払手数料	175,000	174,964	△ 36	
租税公課	2,000	-	△ 2,000	
保守費	1,686,000	1,861,728	175,728	ホームページ改修費の増
減価償却費	4,000	3,989	△ 11	
雑費	141,000	136,889	△ 4,111	
その他経費計	5,870,000	5,589,348	△ 280,652	
管理費計	21,109,000	20,565,446	△ 543,554	
経常経費計	56,243,000	55,525,959	△ 717,041	
当期正味財産増減額	△ 2,193,000	△ 1,597,855	595,145	
前期繰越正味財産額	9,439,566	9,439,566	-	
次期繰越正味財産額	7,246,566	7,841,711	595,145	

# 貸 借 対 照 表

2019年12月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,516,450		
仮払金	95,083		
流動資産合計		7,611,533	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
器具備品	5		
有形固定資産計	5		
(2)投資その他の資産			
周年記念積立預金	5,000,000		
投資その他の資産計	5,000,000		
固定資産合計		5,000,005	
資産合計			12,611,538
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,220,937		
預り金	548,890		
流動負債合計		4,769,827	
負債合計			4,769,827
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		9,439,566	
当期正味財産増減額		△ 1,597,855	
正味財産合計			7,841,711
負債及び正味財産合計			12,611,538

## 財務諸表の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日、2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会）を採用している。

#### （1）固定資産の減価償却の方法

有形・無形固定資産 法人税法に定める耐用年数をもとに定額法によっている。

#### （2）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理については、税込方式を採用している。

### 2. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科 目	期首取得価額	取 得	減 少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
器具備品	399,000	-	-	399,000	△ 398,995	5
投資その他の資産						
周年記念積立預金	5,000,000		-	5,000,000	-	5,000,000
合 計	5,399,000	-	-	5,399,000	△ 398,995	5,000,005

# 財 産 目 録

2019年12月31日現在

(単位：円)

I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	227,478		
西日本シティ銀行 普通預金	7,185,985		
西日本シティ銀行 普通預金	3,005		
福岡銀行 普通預金	90,029		
佐賀銀行 普通預金	9,953		
仮払金	95,083		
流動資産合計		7,611,533	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品	5		
有形固定資産合計	5		
(2) 投資その他の資産			
周年記念積立預金			
西日本シティ銀行 定期預金	5,000,000		
投資その他の資産合計	5,000,000		
固定資産合計		5,000,005	
資産合計			12,611,538
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,220,937		
預り金	548,890		
源泉所得税	85,224		
社会保険料	452,966		
住民税	10,700		
流動負債合計		4,769,827	
負債合計			4,769,827
正味財産			7,841,711

# 監 査 報 告

2019年度の決算監査を実施しましたので、以下の通り報告致します。

監査の結果、事業報告および会計に関する処理は適正であることを認めます。

2020年 / 月23日

監 事 江 副 友 祐



## 2020年度 事業計画書(案)

### 1. 事業活動方針

基本理念、指導方針に基づき、塾生諸君へのメッセージにある内容を具体的に実行していく。

#### (1) 基本理念

『生きる力を大地から学ぶ』

自然の助けを借りながら  
共に考え、知恵を働かせ  
自らの汗を流し  
自らが成長する

#### (2) 指導方針

①生活面での心得や作業方法などの基本的事項ならびに安全作業や危険行為などの重要事項は指導するが、基本は体験を通して自らが気づき、学びにつなげる。

②「指示しすぎず」「命令しすぎず」「教えすぎず」「世話をやきすぎず」を基本姿勢として、自主性を引き出し、自らの行動につなげる。

③指導にあたっては、「共に動き、共に考え、共に学ぶ」という基本姿勢を大事にして育成支援を行う。

#### (3) 塾生諸君へのメッセージ (市村自然塾創始者 浜田 広)

土に触れ 土を耕し  
植物を育て 植物に囲まれ  
自然の恵みを全身で受ける。  
身体を動かし 汗をかく  
勤労の気持ちよさ  
ゆっくり深呼吸をする  
よく噛んで 残さずいただく  
友達と助け合う。

### 2. 事業の実施に関する事項

#### ◆自然塾事業

2020年度は、運営体制が変わりスタッフも1名減員となるため、塾生の安全面では十分な配慮を行ったうえで事業を行う。

また、運営資金が逼迫している状況を踏まえ、プログラムの運営方法を見直すとともに、可能な限り経費の圧縮に努める。

#### (1) 事業内容

- ①農業体験活動 子供たち自らの手で行う農作物の栽培／共同農園・チーム農園・田んぼ
- ②自然体験活動 リバートレッキング、天体観測(星・月の観察)、ホテルの観察、日の出拝観 など
- ③宿泊を伴う共同生活 挨拶、返事、清掃、整理整頓、食事、布団の片づけ、入浴、釜飯炊き など  
チームワーク構築のためのプログラム、歌の合唱
- ④ボランティア活動 「コカ・コーラボトラーズジャパン鳥栖市民の森」や河内地区での清掃作業 など

#### (2) 対象者

一般公募した小学4年生から中学1年生までの児童・生徒 男子30名・女子30名

	2020年度(第18期)			前年比(2020-2019年)		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計
中学1年	1	1	2	0	1	1
小学6年	4	13	17	▲2	3	1
小学5年	19	11	30	6	▲4	2
小学4年	6	5	11	▲4	0	▲4
合計	30	30	60	0	0	0

	2020年度(第18期)			前年比(2020-2019年)		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計
福岡県	18	10	28	▲1	0	▲1
佐賀県	12	19	31	2	▲1	1
熊本県	0	1	1	▲1	1	0
合計	30	30	60	0	0	0

### (3) 活動の期間

①入塾式(男女合同)	2020年3月1日(日)
②男子活動期間	2020年3月13日(金)～11月22日(日)
③女子活動期間	2020年3月20日(金)～11月29日(日)
④卒塾式(男女合同)	2020年12月6日(日)

- ・隔週金曜の夕刻から日曜の昼まで塾に宿泊し、活動を行う。
- ・2泊3日の活動を男女とも年間18回実施する。

### (4) 活動の場所

佐賀県鳥栖市河内町字谷口 2212-2  
「市村自然塾 九州」塾舎および隣接借用農地5ヶ所他  
塾舎周辺の施設 (コカ・コーラボトラーズジャパン鳥栖市民の森、萬歳寺、大山祇神社など)

### (5) 従事者予定人数

常勤 9人	企業からの出向者(3名)、契約社員(5名)、アルバイト(1名)
非常勤 3人	栄養士および調理人(2名)、看護師(1名)

### (6) 主な活動

#### ①1～3月

- 本年度の活動計画の立案とそれらの活動準備を行う。
- 農作物の栽培、自然体験、共同生活、環境ボランティア、地域との交流など

#### ②3月～11月

- ・農業体験活動 共同農園・チーム農園・田んぼでの農作物の栽培活動  
田畑の手入れ(くん炭、牛ふん堆肥、耕起)  
作物の植付等による40種類程度の野菜の栽培  
収穫作業、堆肥づくりなど
- ・自然体験活動 地域探索、ヤマメの放流、泥んこ運動会、ホタルの観察  
リポートレッキング、天体観測、九千部山登山、日の出拝観登山など
- ・共同生活 挨拶の仕方、食事づくり、あと片付け、共同場所清掃、収穫祭、味噌づくり  
座禅会と万歳寺清掃、塾野菜料理会、親子大会など
- ・ボランティア活動 塾舎周辺の清掃活動  
コカ・コーラボトラーズジャパン鳥栖市民の森、大山祇神社、河川プール周辺など

### (7) その他の活動

#### ①鳥栖市「少年少女自然体験事業」の開催(17回目の開催)

- ・鳥栖市教育委員会からの依頼を受け、市村自然塾九州スタッフが運営協力。
- ・清流体験などの自然体験活動や共同生活を通じて、子供たちの自発性と協調性を高めるとい  
鳥栖市教育委員会生涯学習課の活動支援。
- ・鳥栖市内の小学生男女30人での1泊2日の自然体験活動。
- ・開催時期は夏休みの平日(7月21日～22日)を予定。

#### ②「やまもの会」総会 の開催(16回目の開催)

- ・卒塾生(979名)の親睦を深め、交流を通して互いに学びあうことが目的。
- ・開催時期は夏休みの平日(男子:8月12日、女子:8月13日)を予定。

## ◆事業運営にあたって解決すべき課題

### (1) 農地の土壌改良(休閑地のローテーション)

#### 2020年度の活動

- ・2020年度は、東側の共同農園(くり)が、水はけが悪く日照時間も短いことから生育不良となり病害虫も多く発生していることから、一部休閑地とすることで農地の土壌改良を進めていく。

### (2) 塾生応募者の拡充

#### ①2019年度の振り返り

- ・2019年度は塾生募集期間を3ヵ月間とした前年と同様に8月中旬までに応募書類(ポスター・パンフレット)を作成し、福岡県・佐賀県の小学校・中学校の学校長宛の案内を実施した。
- ・また、近時7年の卒塾生の保護者宛に塾生募集のパンフレットを送付し、口コミでの募集協力を行った。さらに、親子大会や保護者ボランティアなど17期生の保護者に対する塾生の募集協力をを行い、ホームページを継続して活用したことで、OB、OGを含めた塾生や保護者の紹介による見学や応募者につながった。

#### ②2020年度の活動

- ・昨年度に引き続き、ホームページや応募パンフを活用し、学校訪問と企業訪問を強化する。
- ・OB、OGの保護者に協力を依頼し、口コミでの応募者拡大を進めていく。
- ・広報面では、新聞・雑誌・ローカルテレビの取材依頼を進めていく。

#### ③参考…応募者数の推移

年度	人数	男女別人数	対前年比
2016年	97名	(男子 46名 女子 51名)	+1名
2017年	78名	(男子 34名 女子 44名)	▲19名
2018年	90名	(男子 43名 女子 47名)	+12名
2019年	76名	(男子 36名 女子 40名)	▲14名
2020年	83名	(男子 38名 女子 45名)	+7名

### (3) やまももの会の運営

#### ①現状

- ・OB、OGで構成される「やまももの会」は、「相互に学び合い成長し合うこと」「現役塾生および当法人の活動支援」を目的として塾設立時から発足し、今年度末には1,000名を超える構成メンバー(1,039名)になる見込み。
- ・運営面ではメンバーの自主自立の精神を尊重してきたため、設立当初から大きな見直しは行わず、従来からの運営を継続してきたが、昨年度は「やまももの会」会則を見直すなど運営方法の整備を行った。

#### ②2020年度の活動

- ・「やまももの会」の現状を考慮すると、運営面でのさらなる整備、改善が必要となる。
  - 1)連絡先を含めた名簿の整備(連絡先不明者の確認)
  - 2)「やまももの会」代表者、運営責任者の見直し(各期ごとの代表者と運営責任者の区分)



活動予算策定にあたって留意すべき重要事項

1) 主要支援先(コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社)の状況

弊塾の主要支援先である、コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社は昨年12月、株主優待制度を変更するとともに、2021年度には本制度を廃止することを決議された。

また、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社からの寄付金による支援は、2020年度までは実施するも、株主優待制度廃止に対する補填額は少なく、さらに2021年度以降は大幅な減額になる見込みである。

2) 2020年度の経常収支の見込みについて

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社からの追加の寄付金 6,300千円を含めても、経常収益は40,538千円(前年比 △13,390千円)となる。

人員体制の見直しと経費削減をしたうえで、前期繰越金 2,841千円を含めても正味財産は、△ 8,142千円となる見込み。

科 目	2019年見込	2020年予算(案)
I 経常収益		
1.受取会費		
受取会費 合計	3,438	3,528
2.受取寄付金		
CCBJIからの寄付金	26,100	25,160
CCBJI株主優待口	18,695	0
CCBJI寄付金②		6,300
CCBJI 小計	44,795	31,460
コカ・コーラウエスト山陽基金	3,000	3,000
市村清新技術財団	2,500	2,500
新規寄付金		
受取利息	0	
雑収益	195	50
経常収益計	53,928	40,538
II 経常費用		
1.事業費		
(1)人件費		
給料手当	17,126	16,584
賃金	6,113	6,272
法定福利費	2,066	2,429
人件費計	25,305	25,285
(2)その他経費		
その他経費計	9,655	9,587
事業費計	34,960	34,872
2.管理費		
(1)人件費		
給料手当	14,976	10,780
人件費計	14,976	10,780
(2)その他経費		
その他経費計	5,589	5,869
管理費計	20,565	16,649
経常経費計	55,526	51,521
当期正味財産増減額	△ 1,598	△ 10,983
前期繰越正味財産額	4,439	2,841
次期繰越正味財産額	2,841	△ 8,142

## 周年積立金の取崩しについて

2020年度の事業継続のためには、経常経費の更なる圧縮に努める必要がある。

しかし、必要資金が8,142千円と多額であることから、まずは周年積立金(5,000千円)を取崩し、2020年度の運営資金に充当したい。

また、周年積立金を取崩しても不足する資金(3,142千円)については、会員口数の増加や新たな寄付をしていただける支援先への協力依頼を積極的に行っていききたい。

経常収支	△ 8,142千円
周年積立金	+ 5,000千円
不足の資金	△ 3,142千円

### 【参考】周年積立金と10周年記念事業について

#### 1) 周年積立金について

2013年以降、運営資金の剰余金が年度末で発生した場合、理事会・総会に諮り以下のとおり積立を行ってきた。

2013年	2,000,000円
2016年	1,000,000円
2017年	1,000,000円
2018年	1,000,000円
計	5,000,000円

#### 2) 10周年記念事業について

市村自然塾九州設立 10周年記念事業は、2012年12月に鳥栖市にあるサンメッセ鳥栖で、役員・来賓・卒塾生 260名の出席のもと、記念式典を開催した。

その際、記念誌や記念品(マグカップ)を作成し、関係者に配布した。

周年事業の費用は、当時積立を行っていなかったため、主要支援先であるコカ・コーラウエスト株式会社様に全額、負担していただいた。(4,600千円)

〈第2号議案〉2020年度 事業計画および活動予算の件 ②

2020年度 活動予算書(案)

2020年1月1日から2020年12月31日まで

(単位:円)

科 目	金額	収益・費用の主な内訳
I 経常収益		
1. 受取会費		
法人正会員受取会費	3,270,000	50社 109口×@ 30,000円
個人正会員受取会費	81,000	21名 27口×@ 3,000円
法人賛助会員受取会費	45,000	6社 9口×@ 5,000円
個人賛助会員受取会費	132,000	47名 88口×@ 1,500円
2. 受取寄付金		
受取寄付金	36,960,000	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 31,460,000 コカ・コーラウエスト山陽基金 3,000,000 公益財団法人市村清新技術財団 2,500,000
3. その他収益		
受取利息	1,000	預金利息
雑収益	49,000	中山間地農業補助 他
経常収益計	40,538,000	
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	16,584,000	職員給与(除く、塾頭・塾頭補佐・事務スタッフ)
賃金	6,272,000	管理栄養士、調理士、看護師の人材派遣費用
法定福利費	2,429,000	社会保険料、労働保険料 等
人件費計	25,285,000	
(2) その他経費		
教材費	747,000	種・苗・堆肥、もの作り・体験活動 等の活動教材
燃料費	86,000	ガソリン代、灯油代
図書資料費	80,000	書籍・新聞購読料 等
保健衛生費	126,000	日用品、医薬品 等
食料費	1,974,000	活動時における食事の食材
旅費交通費	80,000	塾生送迎交通費、研修 等
通信運搬費	556,000	電話料金、郵送料、宅配費 等
消耗品費	512,000	事務用消耗品、厨房関係消耗品 等
水道光熱費	1,252,000	電気、ガス料金
賃借料	2,209,000	車両、寝具リース、農地、機械借用料 等
印刷製本費	1,882,000	コピー代、塾生募集パンフレット、卒塾アルバム 等
修繕費	50,000	活動用機器の修繕費
保険料	33,000	看護師、OB・OG野外活動参加時の保険 等
その他経費計	9,587,000	
事業費計	34,872,000	
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	10,780,000	職員給与(塾頭、塾頭補佐、事務スタッフ)
人件費計	10,780,000	
(2) その他経費		
旅費交通費	140,000	出張旅費、交通費
福利厚生費	2,575,000	単身職員借上寮、定期健康診断料 等
通信運搬費	67,000	電話、携帯電話、切手 等
消耗品費	68,000	事務用消耗品 等
水道光熱費	316,000	電気、ガス料金
賃借料	231,000	パソコンリース 等
会議費	20,000	会議時の飲食費用
渉外費	100,000	地域との懇親、来塾者との飲食費 等
修繕費	150,000	設備機器の修繕費用
支払手数料	175,000	振込手数料・残高証明 等
保守費	1,897,300	警備保守、防火管理、浄化槽管理、空調管理 等
雑費	130,000	会計サポート、玉串料 他
その他経費計	5,869,300	
管理費計	16,649,300	
経常費用計	51,521,300	
III 経常外収益		
1. 積立預入取崩収入		
周年記念積立預金取崩収入	5,000,000	
経常外収益計	5,000,000	
当期正味財産増減額	△ 5,983,300	
前期繰越正味財産額	2,841,000	
次期繰越正味財産額	△ 3,142,300	

## 活動予算書(案)の主な増減要因

(単位：円)

科 目	2019年 実績	2020年 予算(案)	差異	増減要因
<b>I 経常収益</b>				
1. 受取会費				
法人正会員受取会費	3,270,000	3,270,000	0	
個人正会員受取会費	81,000	81,000	0	
法人賛助会員受取会費	45,000	45,000	0	
個人賛助会員受取会費	42,000	132,000	90,000	入会による増 (33名・60口)
2. 受取寄付金				
受取寄付金	50,294,800	36,960,000	△ 13,334,800	CCBJI株主優待口の減
3. その他収益				
受取利息	532	1,000	468	
雑収益	194,772	49,000	△ 145,772	
経常収益計	53,928,104	40,538,000	△ 13,390,104	
<b>II 経常費用</b>				
1. 事業費				
(1) 人件費				
給料手当	17,126,282	16,584,000	△ 542,282	体制見直しによる減
賃金	6,113,266	6,272,000	158,734	消費税の影響による増
法定福利費	2,066,278	2,429,000	362,722	継続雇用に伴う年間負担額の増
人件費計	25,305,826	25,285,000	△ 20,826	
(2) その他経費				
教材費	649,689	747,000	97,311	
燃料費	80,547	86,000	5,453	
図書資料費	76,488	80,000	3,512	
保健衛生費	138,427	126,000	△ 12,427	
食材費	1,957,262	1,974,000	16,738	
旅費交通費	84,660	80,000	△ 4,660	
通信運搬費	560,549	556,000	△ 4,549	
消耗品費	643,563	512,000	△ 131,563	
水道光熱費	1,261,570	1,252,000	△ 9,570	
賃借料	2,083,807	2,209,000	125,193	寝具レンタル料値上げによる増
印刷製本費	2,036,567	1,882,000	△ 154,567	卒塾アルバム内容見直し等による減
修繕費	49,812	50,000	188	
保険料	31,746	33,000	1,254	
その他経費計	9,654,687	9,587,000	△ 67,687	
事業費計	34,960,513	34,872,000	△ 88,513	
2. 管理費				
(1) 人件費				
給料手当	14,976,098	10,780,000	△ 4,196,098	人件費(塾頭)および体制見直しによる減
人件費計	14,976,098	10,780,000	△ 4,196,098	
(2) その他経費				
旅費交通費	252,480	140,000	△ 112,480	
福利厚生費	1,964,487	2,575,000	610,513	新スタッフ採用による社宅の増
通信運搬費	63,779	67,000	3,221	
消耗品費	142,654	68,000	△ 74,654	
水道光熱費	315,393	316,000	607	
賃借料	259,070	231,000	△ 28,070	
会議費	29,900	20,000	△ 9,900	
渉外費	158,681	100,000	△ 58,681	
修繕費	225,334	150,000	△ 75,334	
支払手数料	174,964	175,000	36	
保守費	1,861,728	1,897,300	35,572	
雑費	136,889	130,000	△ 6,889	
減価償却費	3,989	-	△ 3,989	
その他経費計	5,589,348	5,869,300	283,941	
管理費計	20,565,446	16,649,300	△ 3,912,157	
経常経費計	55,525,959	51,521,300	△ 4,004,659	
<b>III 経常外収益</b>				
1. 積立預入取崩収入				
周年記念積立預金取崩収入		5,000,000	5,000,000	
経常外収益計		5,000,000	5,000,000	
当期正味財産増減額	△ 1,597,855	△ 5,983,300	△ 4,385,445	
前期繰越正味財産額	9,439,566	2,841,000	△ 6,598,566	
次期繰越正味財産額	7,841,711	△ 3,142,300	△ 10,984,011	

〈第3号議案〉 理事および監事選任の件

2020年度  
理事 および 監事(新体制案)

理 事

	氏 名	備 考	
代表理事	柴田 暢雄		再任
副代表理事	松尾 哲吾	松尾建設株式会社 代表取締役社長	再任
副代表理事	川原 唯司	リコージャパン株式会社 執行役員 販売事業本部 中国・九州地域担当	再任
理事	稲川 晶子	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 CSV推進部 担当部長	再任
理事	呉藤 徹	株式会社佐電工 代表取締役専務	再任
理事	阿部 哲嗣	株式会社リコー サステナビリティ推進本部 社会環境室長	再任
理事	松村 淳一	佐賀ガス株式会社 代表取締役社長	新任

監 事

	氏 名	備 考	
監事	江副 友祐	リコージャパン株式会社 経営企画本部 福岡ビジネスサポートグループ リーダー	再任

塾 頭

	氏 名	備 考	
塾頭	高田 哲	市村自然塾 九州	新任

定款より

第4章 役員および職員

(種別及び定数)

第13条 この法人に次の役員を置く。

(1) 理事 5人以上10人以内

(2) 監事 1人以上2人以内

2 理事のうち1人を代表理事とし、2名以内の副代表理事を置くことができる。

(選任等)

第14条 理事及び監事は、総会において選任する。

2 代表理事及び副代表理事は、理事の互選とする。

3 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは3親等以内の親族が1人を超えて含まれ、又は当該役員並びにその配偶者及び3親等以内の親族が役員総数の3分の1を超えて含まれることになってはならない。

2020年度  
理事および監事(現体制)

理事

	氏名	備考
代表理事	柴田 暢雄	
副代表理事	松尾 哲吾	松尾建設株式会社 代表取締役社長
副代表理事	川原 唯司	リコージャパン株式会社 執行役員 販売事業本部 中国・九州地域担当
理事	稲川 晶子	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 CSV推進部 担当部長
理事	呉藤 徹	株式会社佐電工 代表取締役専務
理事	阿部 哲嗣	株式会社リコー サステナビリティ推進本部 社会環境室長
理事	門谷 聡一	佐賀ガス株式会社 代表取締役社長

監事

	氏名	備考
監事	宮木 博吉	
監事	江副 友祐	リコージャパン株式会社 経営企画本部 福岡ビジネスサポートグループ リーダー